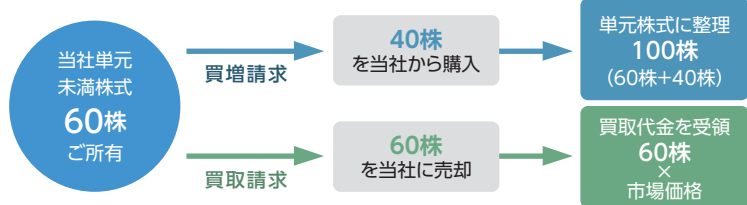


株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日 3月31日
定時株主総会 毎年6月下旬
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法 電子公告 (<http://www.tekken.co.jp/>)
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

単元未満株式の買増および買取制度のご案内

当社の株式は単元株式数が100株となっており、単元未満株式(1～99株)については市場で売買はできませんが、当社に対して100株(単元株式数)となるよう買増請求(購入)することができます。または単元未満株式を当社に対して買取請求(売却)をすることができます。



- 証券会社に口座を開設されている株主さまは、お取引証券会社にご連絡ください。
- それ以外の株主さまは、下記のみずほ信託銀行株式会社証券代行部にご連絡ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-288-324 (平日9:00～17:00)

特別口座から証券会社の口座への振替について

特別口座に記録されている株式については、特別口座のままでは売買できません(単元未満株式を除く)ので、ご売却等ご希望の場合には証券会社に取り引口座を開設して、開設された口座に株式を移し替える手続き(振替申請)が必要です。

※現在株券をお持ちの株主さまや、以前株券を持っていたが現在所在が分からなくなった株主さまは、特別口座で管理されている可能性がありますので、当社特別口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社証券代行部にお問い合わせください。

※買増・買取・口座振替のお手続きをなさるかは、株主さまの任意です。
株主さまご自身でご判断いただきますようお願い申し上げます。

手続きに関するお問い合わせについて

手続き内容 特別口座から証券口座への振替請求

お問い合わせ先
みずほ信託銀行株式会社
証券代行部
フリーダイヤル
0120-288-324
(平日9:00～17:00)

 鉄建建設株式会社

〒101-8366 東京都千代田区神田三崎町2-5-3 Tel.03-3221-2152



2018年3月期 報告書 (2017年4月1日～2018年3月31日)



 鉄建建設株式会社





代表取締役社長

伊藤泰司

企業価値を高め、
業績の飛躍的向上を実現するため、
新しい中期経営計画をスタートし、
変革に挑戦してまいります。

株主の皆さま、またお客さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より格別のご支援ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

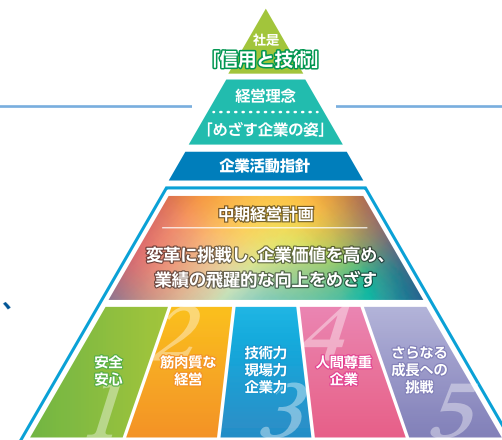
このたび鉄建建設株式会社の代表取締役社長に就任いたしました伊藤泰司でございます。6月28日より林康雄（現・代表取締役会長）の後任として社長の重責を担い、身が引き締まる思いであります。今まで以上に会社発展に全力を尽くす所存ですので、何卒よろしくお願い申し上げます。

当社は、1944年の創業以来、社会基盤整備を担う会社として「信用と技術」で社会に貢献してまいりました。近年までの業績は国内建設市場の回復や生産性の向上を背景に上向き、財務体質の改善も順調に進むなど目標を概ね達成することができました。

しかし世の中の変化や、当社を巡る経営環境の変化は、当社の変革を上回る早さで進行しており、新たな課題も明らかになりました。このような中、当社がさらなる発展を続けていくためには、仕事のやり方を見直し、経営環境の変化を成長の機会と捉え、将来への布石を打つことが必要です。

中期経営計画
2018～2020

変革に挑戦し、
企業価値を高め、
業績の飛躍的な
向上をめざす



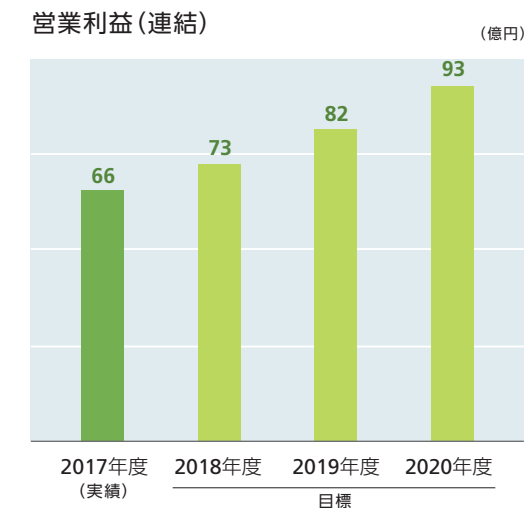
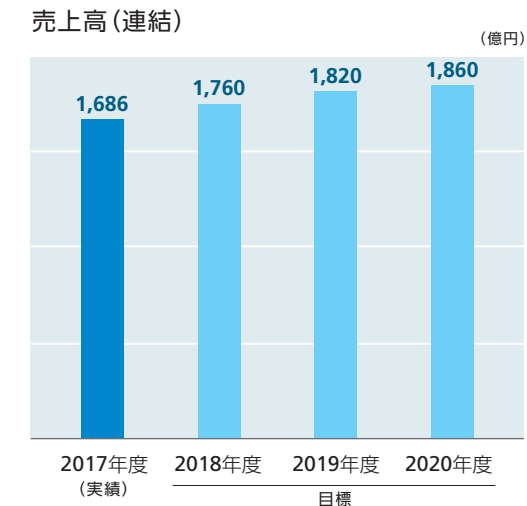
このため、2018年3月に「中期経営計画2018～2020変革に挑戦し、企業価値を高め、業績の飛躍的な向上をめざす」を策定し新たな年度のスタートを切りました。

新たな5つの方針は、第一に安全・安心の追求です。重大事故の対策の徹底と風化防止、またお客さまの安心につながる品質の向上を行います。第二に安定的な利益の確保、生産性向上により、強固な経営基盤を構築します。第三に技術力を核とした現場力・企業力の飛躍的向上です。お客さまのニーズに応える提案を行い、安定した受注を確保したいと思います。第四に人間尊重企業を目指します。働き方改革を推進し、人材の育成やいきいきした職場を実現し、全社員が活躍できる企業を実現してまいります。第五にさらなる成長への挑戦を行います。これは海外事業の着実な推進と不動産事業の強化、また新規事業へのチャレンジを行いたいと考えています。

いずれの課題も容易に達成できるものではありませんが、社員・役員の先頭に立ち取り組んでまいりますのでご指導とご高配を賜りますようお願い申し上げます。

2018年6月28日

経営数値の目標 (中期経営計画2018～2020)



当社は、新たに「中期経営計画 2018～2020 変革に挑戦し、企業価値を高め、業績の飛躍的な向上をめざす」を策定しました。

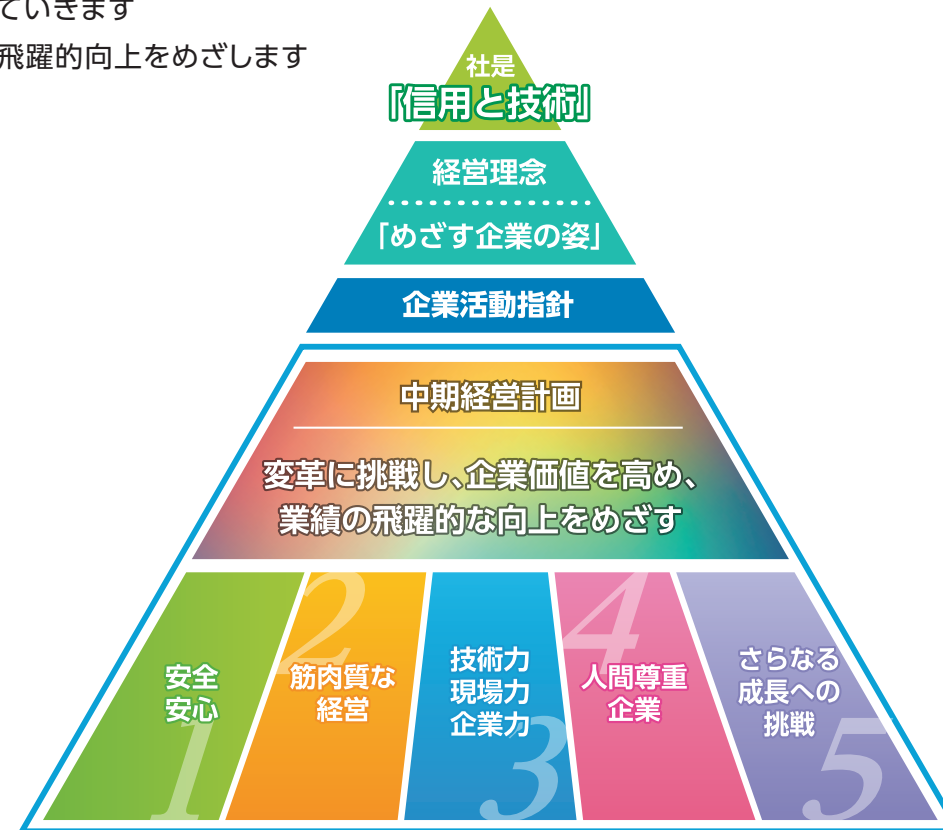
経営目標

変革に挑戦し、企業価値を高め、業績の飛躍的な向上をめざす

- 予測される経営環境の変化を認識し、問題解決に向けた変革に取り組みます
- 企業力をさらに強化し、お客さまからの信頼を高めていきます
- 企業活動を通じて社会に貢献するとともに、業績の飛躍的な向上をめざします

経営目標達成に向けた方針

方針	1	安全・安心の追求
方針	2	筋肉質な経営の推進
方針	3	技術力を核とした現場力・企業力の飛躍的な向上
方針	4	人間尊重企業をめざして
方針	5	さらなる成長への挑戦



(「中期経営計画2018～2020」概念図)

経営目標に向けた戦略

方針	1	安全・安心の追求
戦略	1-1	「安全最優先の企業体質」を強化してお客さまの安全・安心を高めます
戦略	1-2	品質管理のさらなる徹底を図り、顧客満足度を向上します
戦略	1-3	低炭素社会に向けた取組等、環境を重視した経営を行います
方針	2	筋肉質な経営の推進
戦略	2-1	コスト競争力を高め安定的な利益を確保します
戦略	2-2	業務の省力化・効率化により生産性の向上を図ります
戦略	2-3	堅実性と積極性を兼ね備えた財務戦略により強固な経営基盤を構築します
戦略	2-4	鉄建グループのさらなる発展をめざします
方針	3	技術力を核とした現場力・企業力の飛躍的な向上
戦略	3-1	お客さまのニーズに応える提案力・営業力・設計力の強化により安定した受注を確保します
戦略	3-2	エンジニアリング力・技術開発の飛躍的な向上により技術競争力を高めます
戦略	3-3	鉄道工事のトップランナーとしてまい進します
方針	4	人間尊重企業をめざして
戦略	4-1	働き方改革を推進し、いきいきした職場、働きやすい環境を実現します
戦略	4-2	人材の確保と育成を強化し、将来を担う人づくりに取り組みます
戦略	4-3	社会に貢献し、企業ブランドを高めます
方針	5	さらなる成長への挑戦
戦略	5-1	海外事業の拡大と体制の強化を行います
戦略	5-2	不動産事業の積極的な展開と収益の向上を行います
戦略	5-3	新たな企業価値の創造を積極的に行い、幅広い分野から収益を確保します



連結財務諸表

Consolidated Financial Statements



連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 (2017年3月31日現在)	当連結会計年度 (2018年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	125,134	132,198
現金預金	18,173	8,779
受取手形・完成工事未収入金等	92,323	101,230
未成工事支出金	2,272	4,360
繰延税金資産	2,676	2,925
その他	9,688	14,903
固定資産	58,595	59,647
有形固定資産	19,664	20,491
建物・構築物	5,757	6,379
土地	13,457	13,548
その他	448	562
無形固定資産	448	377
投資その他の資産	38,483	38,778
投資有価証券	35,310	36,474
繰延税金資産	5	10
その他	3,167	2,292
資産合計	183,730	191,845

Point 1 | 資産の部 |

資産合計は、受取手形・完成工事未収入金等の増加8,906百万円、現金預金の減少9,393百万円などがあり、前連結会計年度末に比べ8,115百万円増加し191,845百万円となりました。

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 (2017年3月31日現在)	当連結会計年度 (2018年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	112,002	109,762
支払手形・工事未払金等	57,186	56,488
短期借入金	31,907	29,343
その他	22,908	23,930
固定負債	22,506	26,243
長期借入金	10,002	13,392
退職給付に係る負債	6,621	6,326
その他	5,883	6,525
負債合計	134,509	136,006
純資産の部		
株主資本	35,123	37,316
資本金	18,293	18,293
資本剰余金	5,329	5,329
利益剰余金	11,580	13,786
自己株式	△ 79	△ 93
その他の包括利益累計額	13,688	18,101
非支配株主持分	408	421
純資産合計	49,220	55,839
負債純資産合計	183,730	191,845

Point 2 | 負債の部 |

負債合計は、長期借入金の増加3,389百万円、短期借入金の減少2,564百万円などがあり、前連結会計年度末に比べ1,496百万円増加し136,006百万円となりました。

Point 3 | 純資産の部 |

純資産合計は、利益剰余金の増加2,206百万円などがあり、前連結会計年度末に比べ6,618百万円増加し55,839百万円となりました。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 (2016年4月 1 日から 2017年3月31日まで)	当連結会計年度 (2017年4月 1 日から 2018年3月31日まで)
売上高	165,053	168,551
売上原価	151,551	153,323
売上総利益	13,501	15,227
販売費及び一般管理費	7,394	8,613
営業利益	6,107	6,614
営業外収益	698	868
営業外費用	658	596
経常利益	6,148	6,886
特別利益	—	246
特別損失	354	162
税金等調整前当期純利益	5,794	6,970
法人税等	1,784	1,313
当期純利益	4,009	5,656
非支配株主に帰属する当期純利益	11	16
親会社株主に帰属する当期純利益	3,998	5,639

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度 (2017年4月 1 日から 2018年3月31日まで)	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	其他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	18,293	5,329	11,580	△ 79	35,123	12,721	1,546	△ 579	13,688	408	49,220
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△ 780		△ 780						△ 780
親会社株主に帰属する当期純利益			5,639		5,639						5,639
土地再評価差額金の取崩			△ 2,653		△ 2,653		2,653		2,653		—
自己株式の取得				△ 13	△ 13						△ 13
自己株式の処分		0		0	0						0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						1,352	—	407	1,760	13	1,773
連結会計年度中の変動額合計	—	0	2,206	△ 13	2,192	1,352	2,653	407	4,413	13	6,618
当期末残高	18,293	5,329	13,786	△ 93	37,316	14,073	4,199	△ 171	18,101	421	55,839

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 (2016年4月 1 日から 2017年3月31日まで)	当連結会計年度 (2017年4月 1 日から 2018年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,747	△ 9,631
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,164	279
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,218	△ 10
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	△ 43
現金及び現金同等物の増減額	7,377	△ 9,406
現金及び現金同等物の期首残高	10,795	18,173
現金及び現金同等物の期末残高	18,173	8,766

Point 4 | 連結キャッシュ・フロー計算書 |

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が6,970百万円となったものの、売上債権の増加8,906百万円、その他の資産の増加4,860百万円などの減少要因があり、9,631百万円の資金減少(前連結会計年度は19,747百万円の資金増加)となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出2,031百万円、有価証券の売却及び償還による収入1,564百万円などにより、279百万円の資金増加(前連結会計年度は1,164百万円の資金減少)となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金(短期及び長期)の増加825百万円、配当金の支払額780百万円などにより、10百万円の資金減少(前連結会計年度は11,218百万円の資金減少)となりました。以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ9,406百万円(51.8%)減少し8,766百万円となりました。

(単位:百万円)



土木部門



平成27年度 牧港高架橋上部工 (P7～A2) 工事
発注者 沖縄総合事務局



大和御所道路新田東佐味トンネル工事
発注者 国土交通省近畿地方整備局



平成27年度 名二環春田2高架橋下部工事
発注者 国土交通省中部地方整備局

● 当期の主な実績

発注者	工事件名
環境省	平成28年度檜葉町汚染廃棄物対策地域における被災建物等解体撤去等工事
福島県双葉郡檜葉町	竜田駅東側地域整備工事
福島県双葉郡富岡町	曲田都市計画街路4号線JR跨線橋橋台建設工事
東日本高速道路株式会社	東北自動車道那須バイオマスガス発電プラント整備工事
東京都	道路改修工事(西-草花の4)
東京都	第二田柄川幹線工事
東京都	千駄ヶ谷幹線再構築その3工事
東京都	高浜橋仮設道路設置工事及び旧橋撤去工事(その2)
東京都	新宿歩行者専用道路整備事業に伴う新宿区西新宿七丁目付近管渠改良その2工事
首都高速道路株式会社	(高負)YK41工区～YK43工区排水施設・擁壁他工事
寺田倉庫株式会社	神奈川県羽沢南二丁目地区土地区画整理事業平成28年度造成工事
日本下水道事業団	中新川広域行政事務組合中新川浄化センター建設工事その17
大阪府池田市	石橋第2増補幹線築造工事

建築部門



秋田フォーラスリファイニング工事
発注者 有限会社すぐる不動産



日本梱包運輸倉庫株式会社 苫小牧営業所輪厚倉庫
発注者 日本梱包運輸倉庫株式会社



ホテルルートイン宇都宮ゆいの杜新築工事
発注者 ルートインジャパン株式会社

● 当期の主な実績

発注者	工事件名
防衛省	奈良(27)隊舎新設建築その他工事
国土交通省北海道開発局	慰霊行事を行うための施設新営17建築その他工事
福岡県築上郡古町町	平成28年度～29年度古町宮別府団地建設工事(1期工事)建築工事
東京地下鉄株式会社	東西線大手町駅乗降場ほか改良建築工事
ヒューリック株式会社	六本木3丁目PJ新築工事
株式会社イトー急行	菊川プロジェクト新築工事
エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社	町田市中町一丁目プロジェクト
日本電設工業株式会社	ロータス二葉の里新築工事のうち建築工事(空調衛生・ELV含む)
東日本電気エンジニアリング株式会社	T E M S 仙台総合事務所別館新築工事
日本エスリード株式会社	エスリード兵庫区駅前通4丁目新築工事
積和不動産中部株式会社	マストスクエア宮新築工事
片倉工業株式会社	井の頭介護施設計画
合同会社あさまシニアレジデンス	勝どき3丁目複合型施設新築工事



鉄道部門



川崎駅北口自由通路新設・駅改良他

発注者 東日本旅客鉄道株式会社



(仮称)仙台駅東口ホテル新築他

発注者 東日本旅客鉄道株式会社



仙台駅構内武蔵野線橋架替

発注者 東日本旅客鉄道株式会社

●当期の主な実績

発注者	工事件名
東日本旅客鉄道株式会社	東北地方太平洋沖地震に伴う災害復旧(山田線復旧)
東日本旅客鉄道株式会社	東海・大甕間大甕南線道路橋外1新設工事
東日本旅客鉄道株式会社	常磐線湯本駅構内湯本線橋改築他
東日本旅客鉄道株式会社	羽越線西袋・余目間庄内Bo新設
東日本旅客鉄道株式会社	川崎・横浜間鶴見川橋りょう(2P)外耐震補強その他工事
東日本旅客鉄道株式会社	東京支社管内東海道線外高架橋他耐震補強工事
東日本旅客鉄道株式会社	高崎支社ビル(別棟)新築工事
北海道旅客鉄道株式会社	小樽旅客上家1号改修1(屋根改良他)
九州旅客鉄道株式会社	東郷駅本屋改良他
日本貨物鉄道株式会社	南福井構内事務所新設他工事
株式会社ジェイアール東日本都市開発	天台商業施設新築工事
株式会社総合車両製作所	(仮称)第9車両工場(D9)新築工事



海外での取組のご紹介



盛大な着工式(Ground Breaking Ceremony)が執り行われました



カンボジア王国の基幹道路である国道5号線は、アジアハイウェイ1号線および南部経済回廊の一部として、またメコン地域の産業の大動脈としての機能が期待されています。国際協力機構(JICA)とカンボジア王国との有償資金協力による日本のODAプロジェクトとして首都プノンペンからタイ国境まで365kmの既存道路の改修工事やバイパス道路の整備が進められており、当社はそのうちバットバン〜シンボン間の46kmを担当し、2018年3月下旬に着工式が執り行われました。当日は天候にも恵まれ、フンセン首相自らブルドーザーを操作するというカンボジア王国独自のセレモニーは、非常に多くの観衆で賑わいました。

当工事は3年の工期を予定しており、同国とメコン地域の経済発展の促進に寄与していきます。



堀之内駐カンボジア日本国大使(中央左)とフンセン首相(中央右)



ローカルスタッフはじめ多くの国民が式典に参集



フンセン首相によるブルドーザーの運転の様子



交通渋滞を緩和するティラワ経済特区インフラ整備事業



日本とミャンマー連邦共和国の共同出資により進められているティラワ経済特区(Thilawa SEZ)は、ヤンゴン中心部から南東約24kmに位置します。このティラワとヤンゴンを結ぶ幹線道路であるティラワ〜タンリンアクセス道路は、片側1車線で舗装状況も悪く、慢性的な渋滞が続いています。そこで国際協力機構(JICA)とミャンマー連邦共和国との有償資金協力によるODAプロジェクトとしてタンリン大橋の袂から南側8.7km区間の改修工事に取り組んでいます。工事は2017年12月に着手し、2019年5月までの約18ヶ月の工期を予定しております。

当プロジェクトが完成することにより、今後増加する交通需要へ対応し、円滑な交通を実現させるべく、現場一丸となって取り組んでいます。



タンリン大橋から続く幹線道路(パースイメージ)



トンネル工事における技術開発

工事の省力化・生産性向上を図る技術を次々と開発・導入

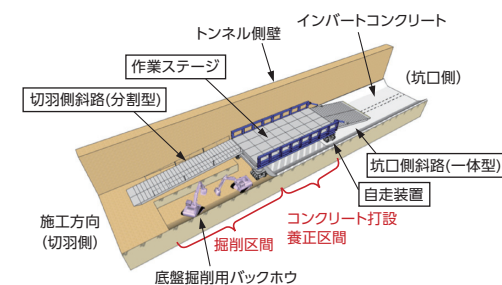
鉄道や道路の長大トンネル工事の効率化・省力化を図る技術として、いくつかの技術を開発し実際の工事に導入していくことで、他社との差別化を図り、飛躍的に生産性を向上しています。

トンネル掘進の生産性向上を図る技術としては、残土搬出や掘削を妨げることなくインバートを施工できる急速施工用インバート栈橋、高圧多量湧水地帯においても前方地盤のコア採取を可能としたパーカッションシングルリバース工法などが挙げられます。また関連技術としてICTを活用したトンネル施工管理システムや、発破掘削等で生じる低周波騒音の低減を図る共鳴型消音器等も開発し、作業の軽減や周辺環境の改善にも努めています。

トンネル掘進の生産性向上を図る技術を用いた施工実績

- ① 北海道新幹線昆布トンネル(桂台)工区…ICTを活用したトンネル施工管理システム
- ② 北海道新幹線渡島トンネル(天狗)工区…急速施工用インバート栈橋
- ③ 長崎自動車道中里トンネル工事…低周波騒音の軽減を図る共鳴型消音器

急速施工用インバート栈橋



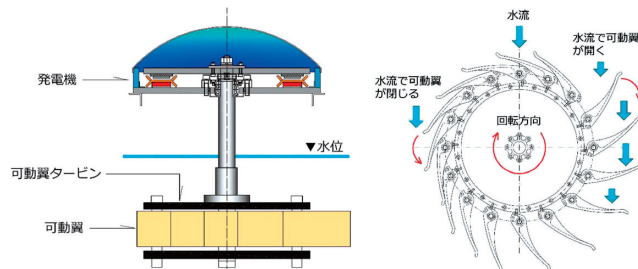
※インバート
トンネルにおいて、最後に構築される下側のアーチ状の部分。長大トンネルでは、前方で掘削を行いながら、後方では覆工コンクリート、そしてインバートを構築していくことで、全体の工期短縮を図っています。

新型小水力発電装置の開発

少水量条件下での水力発電に挑む



今回開発した小水力発電装置は、水深が10cm程度、水量が0.02m³/s程度以上、流速が1.5m/s程度以上あれば発電が可能なので、小さな農業用水路やトンネル湧水を排出する中央排水溝程度の水量でも使用できます。また、山間部や農村部でもこのような水流があれば電気を使用できるようになるため、試験的にイノシシによる田んぼへの鳥獣被害対策として、1台の発電装置で侵入防止電気柵2.2kmを設置しています。その他、防災のための河川の水位計測データやリアルタイム動画を観測所に送信したり、山間部の雨量計測などを行う電力とすることが可能です。



建設技術総合センターの研修施設を拡充

研修施設棟Annexと研修用モックアップ(施工実物大模型)完成

研究・研修を目的に建設された当社の建設技術総合センター(千葉県成田市)に、女性社員のための「研修施設棟Annex」を新たに増築しました。Annex棟は、2017年入社の女性社員らの声から生まれたもので、研修用休養室のほか、女性用の大浴場やランドリールームが新たに設けられました。各エリアへの出入りにはノンタッチキーを採用してセキュリティを高め、要望の多かったシャワールームやパウダーコーナーを採用し、また、二人で共同使用する研修室内には、着替え場所の確保や、姿見の鏡など女性目線での設備を設けています。

また、同敷地内に、施工途中の状況を目で見て実際の業務を体験できる「研修用モックアップ(施工実物大模型)」を新たに設置しました。施工管理を行う社員を対象に、『新入社員の早期戦力化』を推進しています。



研修施設棟Annexの外観

新たに設置した研修用モックアップ(施工実物大模型)



建築のRC造、S造、SRC造の施工実物大模型



超高層住宅のプレキャスト施工実物大模型



会社概要/株式の状況

Corporate Data & Shareholders Information



会社概要		(2018年3月31日現在)
商号	鉄建建設株式会社	
本社所在地	東京都千代田区神田三崎町二丁目5番3号	
設立	1944年2月1日	
資本金	18,293,709,398円	
従業員	1,672名	
グループ企業 (連結子会社)	テッケン興産株式会社 株式会社ジェイテック	

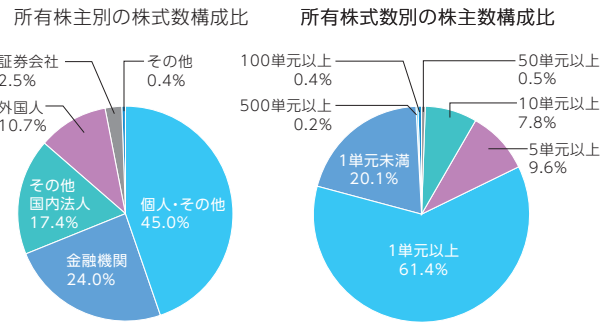
役員の状況		(2018年6月28日現在)
取締役		
代表取締役会長	林 康雄	取締役 熊井 和雄
代表取締役社長	伊藤 泰司	取締役 高橋 昭宏
代表取締役	山崎 幹彦	取締役(社外) 池田 克彦
取締役	藤森 伸一	取締役(社外) 大内 雅博
取締役	柳下 哲	取締役(社外) 大西 精治
取締役	相越 信秀	
監査役		
常勤監査役	嶺村 功	監査役(社外) 青木 二郎
常勤監査役(社外)	浦野 正人	

執行役員		
執行役員社長	伊藤 泰司	執行役員 橋本 謙
執行役員副社長	山崎 幹彦	執行役員 荒明 浩登
執行役員副社長	藤森 伸一	執行役員 村井 明
専務執行役員	柳下 哲	執行役員 田中 智晴
専務執行役員	相越 信秀	執行役員 大沢 悟
専務執行役員	菊地 眞	執行役員 谷口 和善
専務執行役員	田中 健二	執行役員 石丸 和也
専務執行役員	松隈 宣明	執行役員 山内 哲裕
常務執行役員	熊井 和雄	執行役員 塩畑 泰典
常務執行役員	高橋 昭宏	執行役員 小西 伸博
常務執行役員	外山 勉	執行役員 瀬下 耕司
常務執行役員	森澤 吉男	執行役員 魚谷 和亮
常務執行役員	藤井 義久	執行役員 荒川栄佐夫
常務執行役員	高見 勝則	執行役員 飯塚 博之
常務執行役員	大塚 一史	執行役員 尾形 直樹
常務執行役員	笠井 高志	執行役員 小室 好孝
常務執行役員	城本 政雄	執行役員 鬼塚 雅嗣
常務執行役員	酒井喜市郎	執行役員 宇田 誠
常務執行役員	鈴木 辰夫	執行役員 橋本 浩一
常務執行役員	中川 泰	執行役員 三宅 信次
常務執行役員	松岡 茂	

事業所		(2018年3月31日現在)
本社	〒101-8366	東京都千代田区神田三崎町2-5-3 Tel.03-3221-2152
建設技術 総合センター	〒286-0825	千葉県成田市新泉9-1 Tel.0476-36-2371
札幌支店	〒060-0005	北海道札幌市中央区北5条西2-5 JRタワーオフィスプラザさっぽろ Tel.011-222-6211
東北支店	〒980-0014	宮城県仙台市青葉区本町1-12-7 三共仙台ビル Tel.022-264-1322
関越支店	〒330-0854	埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-11-7 東通ビル Tel.048-647-6311
北陸支店	〒950-0903	新潟県新潟市中央区春日町6-5 Tel.025-245-2291
東京支店	〒101-8366	東京都千代田区神田三崎町2-5-3 Tel.03-3221-2235
東京鉄道支店	〒101-8366	東京都千代田区神田三崎町2-5-3 Tel.03-3221-2365
東関東支店	〒260-0031	千葉県千葉市中央区新千葉1-7-3 CSB新千葉ビル Tel.043-243-3111
横浜支店	〒231-8577	神奈川県横浜市中区不老町2-9-2 DPM不老町ビル Tel.045-664-2211
名古屋支店	〒450-6036	愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4 JRセントラルタワーズ Tel.052-581-9225
大阪支店	〒530-0003	大阪府大阪市北区堂島1-5-17 堂島グランドビル Tel.06-6343-5581
広島支店	〒732-0057	広島県広島市東区二葉の里1-1-68 広島パレスビル Tel.082-262-0141
九州支店	〒810-0062	福岡県福岡市中央区荒戸2-1-5 大濠公園ビル Tel.092-736-5115
営業所	盛岡・秋田・郡山・水戸・富山・四国・熊本・沖縄	
海外事務所	ハノイ・ヤンゴン・プノンペン	

株式の状況		(2018年3月31日現在)
-------	--	----------------

発行可能株式総数 29,847,600株
発行済株式の総数 15,668,956株
株主数 20,507名



大株主の状況	
氏名又は名称	所有株式数 (千株)
東日本旅客鉄道株式会社	1,578
株式会社三菱東京UFJ銀行	765
株式会社みずほ銀行	515
鹿島建設株式会社	470
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	385
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	350
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	260
鉄建職員持株会	249
鉄建取引先持株会	246
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	193

コーポレートサイトの紹介

当社は、最新のニュースリリース、各種IR資料など、報告書(t・mail)ではお伝えしきれないタイムリーで詳細な情報をウェブサイトを提供しています。どうぞご覧ください。

<http://www.tekken.co.jp/>



グローバルサイト(英語版)

